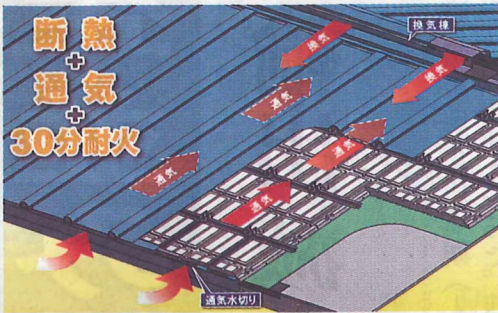


カナメ 金属屋根の新工法開発

高い断熱性と通気性

「30分耐火認定」を取得

金属屋根の製造販売
 工業業、カナメ（本社
 ・宇都宮市平出工業団
 地、社長・吉原正博氏）
 はこのほど、金属屋根
 の新工法「カナメ通気
 断熱システム」を開発
 した。写真、公共施設
 や大型施設といった耐
 火仕様求められる建
 物向けの施工を想定
 し、高い断熱性能を確
 保して自由度に富んだ
 設計を実現。縦・横葺
 きや金属瓦などあらゆる
 形状の屋根材に展開
 でき、新築と改修、ス
 レート屋根へのカバ
 ー工法に対応するなど幅
 広く関連需要を捕捉す
 る。屋根の機能を駆使
 した断熱対策で空調の
 効率を高め、年間を通
 じてエネルギーコスト



新工法は、建材試験
 センター（埼玉県草加
 市）での試験を通じて
 「屋根30分耐
 火」の認定を取
 得。屋根構造体
 の結露を抑制で
 きるよう軒先か
 ら空気を取り込
 んだ後、暖まっ
 た空気が上昇す
 る作用を生かし
 て棟から自然換
 気し、熱と湿気
 の排出を促す仕
 組みになってい

の削減につながるべき
 たい考えだ。